

水高図書館だより



令和4年2月7日（月）2月号【No.12】

山形県立加茂水産高等学校図書館

※紹介文はインターネット等を一部引用しています

今年度の貸出返却について

年度末になり、図書館の貸出日もあとわずかとなりました。本の貸出返却について連絡します。

全員返却完了日の24日（木）まで返却にならない場合、督促状を発行します。

2月末までに必ず返却してください。

今年度の最終貸出日:2月22日（火）

全員返却完了日:2月24日（木）

今後の図書館の予定

2/25（金）～28（月） 館内での閲覧はできます

3/1（火） 怒濤64号発行

3/2（水）～ 来年度の貸出に向けて準備期間

2月 図書館開館予定表

〈開館時間は急遽変更あり〉

日	月	火	水	木	金	土
2/6 閉館	7 9:45~17:00	8 9:45~17:00	9 8:50~13:00	10 10:30~15:00	11 閉館	12 閉館
13 閉館	14 9:45~17:00	15 9:45~17:00	16 9:45~17:00	17 10:30~17:00	18 9:45~17:00	19 閉館
20 閉館	21 9:45~17:00	22 9:45~15:00	23 閉館	24 8:50~15:00	25 8:50~15:45	26 閉館
返却強化週間						
27 閉館	28 9:45~17:00	3/1	2	3	4	5 閉館

全員返却完了（予定）

新刊案内

『沈没船博士、海の底で歴史の謎を追う』山船晃太郎 新潮社

ドブ川で2000年間眠り続けた古代船…発掘現場はエキサイティング！

『マグメル深海水族館7』梶下聖海 新潮社

『朝と夕の犯罪』降田天 KADOKAWA 狂言誘拐×倒叙ミステリ

『アフター・サイレンス』本田孝好 集英社

大切な人が殺された時、あなたは何を望みますか。

『丘の上の賢人 旅屋おかえり』原田マハ 集英社

依頼人に代わり旅をする「旅の代理人」。次の旅先は北海道。

『真夜中のマリオネット』知念実希人 集英社

私が救ったのは、天使か、悪魔か——。クライムサスペンス

166回(2021年下半年)直木賞受賞作

『黒牢城』米澤穂信 KADOKAWA 信長を裏切った荒木村重と幽閉される黒田官兵衛。戦国×ミステリ。各文学賞を総なめし、本屋大賞にもノミネートされています！

『塞王の楯』今村翔吾 集英社(注文中)



2022本屋大賞ノミネート作展示中

『スモールワールズ』一穂ミチ 講談社 / 『星を掬う』町田そのこ 中央公論新社

『黒牢城』米澤穂信 KADOKAWA / 『硝子の塔の殺人』知念実希人 実業之日本社

『赤と青のエスキース』青山美智子 PHP 研究所

『同志少女よ、敵を撃て』逢坂冬馬 早川書房

※『残月記』小田雅久仁、『正欲』朝井リョウ、『夜が明ける』西加奈子は現在注文中です

2022年4月6日(水)大賞作品発表



どくしょノート

学校司書のおすすめの本を紹介します。

『人は話し方が9割』1分で人を動かし、100%好かれる話し方のコツ』

永松茂久 すばる舎



『人は見た目が9割』という本を読んだことがあります。会話は上手なのに信用されない人、無口でも説得力のある人とは？ など、「非言語コミュニケーション」に関する内容でした。それから15年経ち、今度はこの会話の本がベストセラーに。時代は変化し、見た目よりもコミュニケーションは重視されてきています。

会話下手な人でも「否定しない」「うなずく」「プラトークをする」だけで、自分も相手も話しやすいと感じるそうです。ちょっとしたコツを掴めば、人と話すのも楽しく感じられそうです。